



大牟田リサイクル発電所を訪れ資源の有効活用を視察



非正規労働者の処遇改善を目指し街頭演説を行う



天神において民主党岡田幹事長とともに街頭演説を行う



城南区のソフトボール大会で城南区長とともに始球式を行う



環境にやさしい「電気自動車」を初めて体験



第18回連合福岡議員懇親会総会では司会を行う



県営日向神ダム・矢部川発電事務所を訪問しエネルギー事情を視察



別府小学校体育館で稲富修二さんの決起集会を開催



守谷  
もりや まさと  
正人

福岡県議会議員(城南区)

【県政報告】  
2009.10 Vol.06



明日を変える。明日は変わる。  
城南区から新しい風。

近況報告

わたしの政治の考え方

7月に県議会において「地方分権推進調査特別委員会」副委員長を拝命することとなりました。地方分権は私たちが住んでいる地域のことを自分たちで決めることが出来るよう、国が持っている権限や財源を住民に身近な行政である市町村や県に移していくことです。行政の効率化や地方の個性の尊重のため県政を代表して地方分権を進めていかなくてはなりません。また、8月の総選挙で政権交代が行われ、国政では鳩山政権が誕生し新しい政治、新しい政府のスタートが切られました。同じ民主党の一員として身の引き締まる思いでいっぱいです。県政と国政とをつなぎ、県民の暮らしを最優先する県政を推進するため、さらに活動を進めて行きたいと思っております。引き続き皆様からのご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

福岡県議会議員 守谷 正人



第11回 福岡県議会定例会について(平成21年6月)



今定例会では「平成21年度福岡県一般会計補正予算」議案など、合計24件の議案が提出されました。今回の補正予算は、国の経済危機対策補正予算の活用を図り、強力に雇用の創出と地域経済の活性化を進めるべく編成されたもので、一般会計で672億9,900万円余を追加するものです。審議に当たっては、行財政問題、新型インフルエンザ対策、保健医療介護問題、雇用・経済対策、農林水産問題、教育問題など県政全般にわたり議論が交わされました。

「Mr.年金」長妻厚生労働大臣からの訓示

「長妻さんからお電話ですよ」そう言われて受話器を取ると「長妻昭です」という低い声。そうです、現在の厚生労働大臣の長妻議員からでした。「守谷さんのブログを見ました。今後も驕ることなく議員として一步一步進んで下さい」という会話でした。私は感動すると同時に長妻議員の言葉の重みを感じました。ブログには「議員を殺すには刃物は要らない。先生、先生と煽てればよい。その内に世間感覚を無くして自滅する」という長妻議員の言葉を引用したものでした。今後も議員になった時の初心を忘れる事無く、県民が主役の政治を行ってまいります。

PROFILE

昭和40年6月21日/福岡市生まれ  
昭和59年3月/西南学院高等学校卒業  
平成元年3月/西南学院大学商学部商学科卒業  
平成元年4月/近畿日本ツーリスト(株)入社

平成8年10月/衆議院議員秘書(国会内)  
平成16年12月/(株)九電ビジネスフロント入社  
現在 同 顧問  
民主党 福岡県第2区総支部幹事長  
新社会推進商工委員会委員  
地方分権推進対策調査特別委員会副委員長  
福岡県議会文化議員連盟幹事

〒814-0104  
福岡市城南区別府6-2-10  
TEL 092-851-3679  
FAX 092-851-3670  
e-mail: macmac0621\_1965@mail.goo.ne.jp  
HP: http://moriya-masato.info/



